

外部評価軽減要件確認票

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	学区の運動会や納涼祭の盆踊りに浴衣で参加するなど、地域の行事に積極的に参加している。自主的に行っていた神社の清掃が地域の方の参加を生み、今年から地域で行う行事に発展した。ホームの行事「やすらぎ祭」では地域に呼びかけ、入居者、職員が同じTシャツを着て接待し、家族や地域の子どもの多くの人々が楽しんだ。	
重点項目	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	町内会長、地域の代表、民生委員、家族代表等が参加している。会議では現状報告、活動報告、意見交換など行なっている。「お祭り子ども達が回るので、お年寄りと一緒に触れ合えると良いですね」とメンバーの提案から、リビングの中で獅子が入り、入居者は子ども達と楽しい時を過ごした。運営推進会議は外部の人々に事業所の取組みを知ってもらい、地域の理解や支援を得る良い機会であり、より多くの方に参加を呼びかけ、活発な意見交換や双方向的な会議になるよう働きかけに期待したい。	
重点項目	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	区役所には介護保険の申請や生活保護担当者への報告で月に1回訪問している。個人的に分らないことがあれば相談することもある。市町村担当者に入居者の暮らしぶりや事業所の情報提供、運営推進会議の報告など訪問の機会をつくり、連携を深められることを期待したい。	×
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	入居者の要望は日常の会話からイベントなどに結び付けている。家族会はないが、職員は家族の訪問時に声をかけ、話や相談などしやすい雰囲気づくりを心がけながら、コミュニケーションを図っている。苦情への対応や相談窓口については、契約時に説明を行なっている。	
重点項目	その他軽減措置要件	評価
	「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	
	運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	×
	運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	×
総合評価		×

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

散歩をかね自主的に神社の清掃を行ったり、地域の行事に積極的に参加し、地域の人々との関わりをもつよう努めている。また、近隣のスーパーや喫茶店が行きつけの場所になり、入居者だけで出かけ、いろいろな人と馴染みの関係ができてきた。入居者が地域の中でその人らしく、地域とつながりながら暮らしていくことを支援している。

1. 外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	<p>(例示)</p> <p>自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。</p> <p>地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。</p>
3. 運営推進会議を活かした取組み	<p>(例示)</p> <p>運営基準第85条の規定どおりに運用されている。</p> <p>運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。</p>
4. 市町村との連携	<p>(例示)</p> <p>運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。</p> <p>市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。</p>
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	<p>(例示)</p> <p>家族会を定期的（年2回以上）に開催している。</p> <p>利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。</p> <p>家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。</p>

（注）要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。